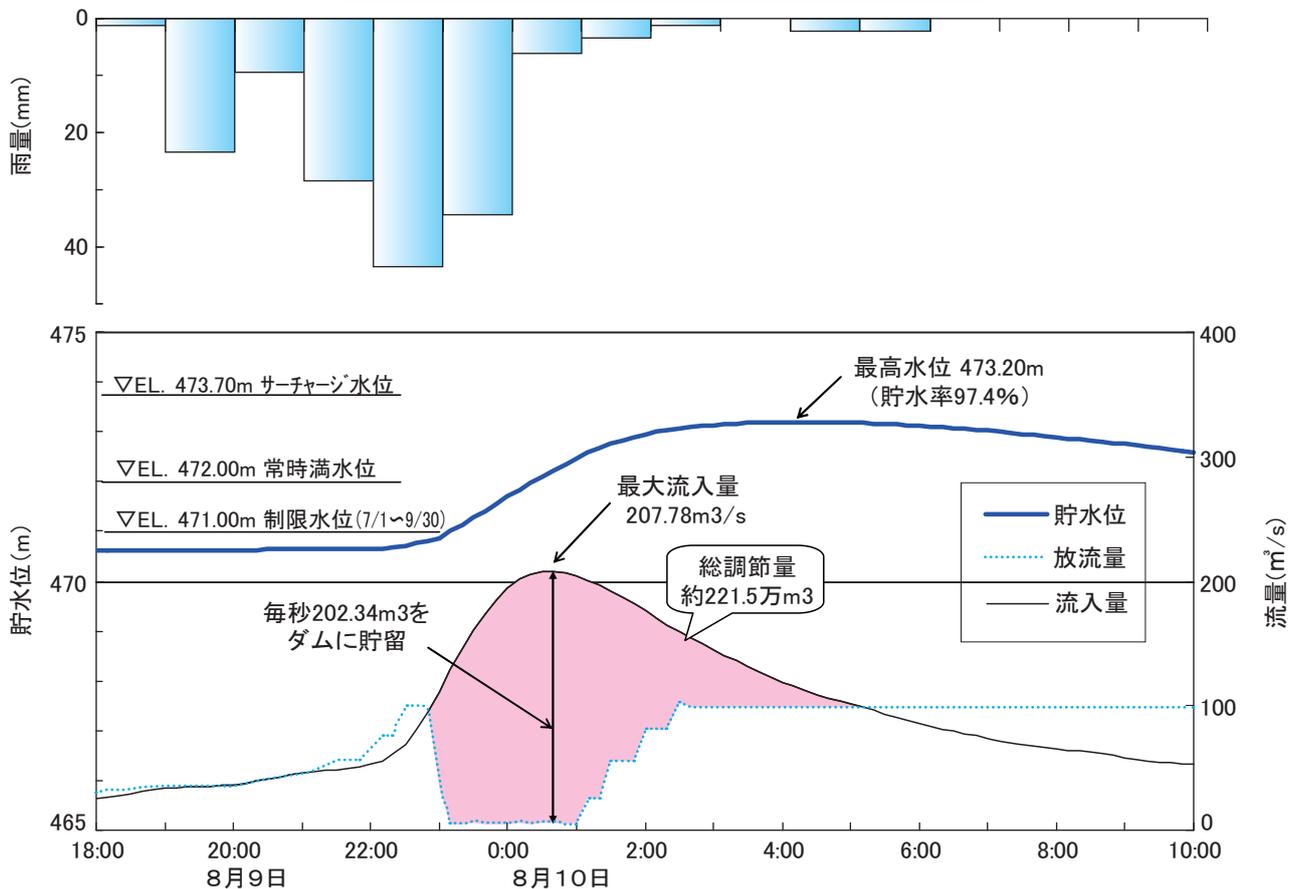


引原ダム洪水調節効果

引原ダムにおける洪水調節

引原ダム流域では、8月9日～10日にかけて総雨量257mm、最大時間雨量45mm（9日23時）の豪雨となったが、洪水全体量の約64%をダムに貯留することで、下流の引原川での浸水被害や施設被害を軽減させるなど効果があった。

引原ダムの洪水調節状況（8月9日～10日）



下流河川の水位低減効果

ダムの洪水調節効果により、ダムの下流の上野水位観測所地点での水位は、ピーク水位を53cm引き下げたと想定される。

